~各指標の震災前後の動きから知る 10の指標にみる福島県のいま

Ver.18 平成28年4月1日

H27

総人口

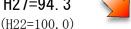
◎前回国勢調査比

-5.7%4回連続減



◎震災前比

H27=94.3





○平成27年国勢調査結果(速報)は、震災前となる平成22 年の前回調査から11万人以上減の1,913,606人とな り、△5.7%の減少幅は過去最大となった。

○男性が前回調査比△4.0%に対し、女性は△7.3%となっ ており、女性の減少幅が大きい。

(前回国勢調査比:%) () () 2,126,935 2.091.319 2.250.000 2.0 2,029,064 1,913,606 2,000,000 0.0 1,750,000 Δ 2.0 1,500,000 Δ 4.0 1,250,000 Δ 6.0 1,000,000 Δ 8.0

H22

出典:H27年=県統計課「平成27年国勢調査速報」、H12,17,22年=総務 省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」

人口の移動状況(社会動態)

前年比 転入 +6.0% 転出 +5.2% 4年連続転出超過縮小



◎震災前比 転入 H27=111.2 転出 H27= 95.2 (H22=100.0)



○震災時に大規模な人口流出が生じたが、平成24年以降 は転出超過の縮小が続いている。

○平成27年の転入者数は震災後最多となり、社会動態は 震災前である平成22年の△6,627人から4,996人縮小の \triangle 1,631人となった。

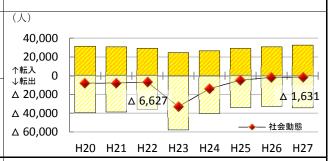
基準:各年1月1日から12月31日までの計 出典: 県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」

H17

福島の復興~

基準:各年10月1日現在

H12



合計特殊出生率

◎前年比 +0. 05ポイント 2年連続増



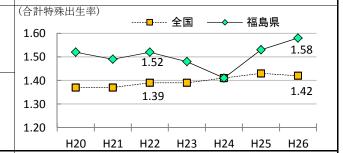
◎震災前比 H26=103.9 (H22=100.0)



- ○平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復。
- ○さらに平成26年は1.58となり全国9位、東日本では 1位の高水準へ上昇。
- ○前年からの上昇幅は、平成25年に+0.12、平成26年 に+0.05となり、2年連続で全国最大。

基進:年

出典:厚生労働省「人口動態統計」



県内総生産 4

New!

◎経済成長率(前年度比) 名目 +4.5% 実質 +3.9% 3年連続増

◎前年度比

+5.2%

3年連続増



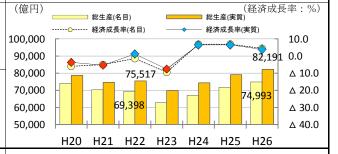
◎震災前比 名目 H26=108.1 実質 H26=108.8 (H22=100.0)



- ○平成26年度(早期推計)は、 建設業をはじめサービス 業、製造業などの産出額が増加し、全体として総生産 が増加した。
- ○経済成長率は名目、実質ともに3年連続のプラスとな っている。

基準:年度

出典: 県統計課「福島県県民経済計算」 平成26年度は早期推計



一人当たり県民所得

New!

◎震災前比 H26=115.7

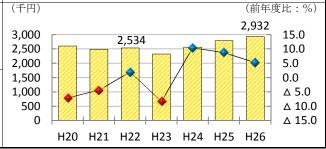
(H22=100.0)



- ○平成24年度から3年連続で大幅増加し、平成26年度 (早期推計) は293万2千円となった。
- ○また、平成26年度の国を100とした所得水準は102.2 となり、国公表データと比較可能な昭和55年度以降、 過去最高となった。

基準:年度

出典: 県統計課「福島県県民経済計算」 平成26年度は早期推計



10の指標にみる福島県のいま Ver.18

基準:年平均 6 有効求人倍率 出典:厚生労働省「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」 (倍) ◎前年比 ◎震災前比 -----全国 福島県 1.50 +0. 05ポイント H27=347. 6 1.25 6年連続増 (H22=100.0)1.00 0.75 ○平成23年までは全国より低水準だったが、平成24年 0.52 以降は建設業を中心とした復興需要により全国を上 0.50 0.25 回って推移している。 0.42 ○平成27年は6年連続上昇の1.46倍となり、バブル期 0.00 以来の高水準となっている。 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 基準:年 10 新設住宅着工戸数 出典:国土交通省「住宅着工統計」 (戸) (前年比:%) ◎震災前比 ◎前年比 20,000 60.0 +2. 7% H27=166. 6 15,568 15,000 40.0 2年振り増 (H22=100.0)9,342 10,000 20.0 ○平成24年以降、震災前の平成22年を上回る状況が続い ており、平成27年には15,568戸となった。 5,000 0.0 ○震災後、被災住宅の建て替えや復興公営住宅の整備等 O Δ 20.0 を背景に高水準で推移している。 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 基準:年度 法人事業税収入額 出典: 県税務課「税務統計書」 (県税収入全体に占める (百万円) ◎前年度比 ◎震災前比 割合:%) **//////** 法人事業税 +14. 7% H26=165. 0 80,000 県税収入全体に占める割合 4年連続増 (H22=100.0)60,000 **46,622** 45.0 ○平成23年度から4年連続で増加し、平成26年度は 40,000 28,251 30.0 466億22百万円となった。 20,000 15.0 ○県税収入全体に占める法人事業税の割合も年々高まっ ており、平成26年度は22.4%へと上昇している。 0.0 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 基準:年度 9 食料自給率 出典:農林水産省「都道府県別食料自給率」カロリーベース (%) ◎前年度比 ◎震災前比 ------ 全国 福島県 100 +4ポイント H25=85.4 80 3年振り増 90 (H22=100.0)60 76 ○震災前の平成22年度は、全国39%に対し本県は90%の 40 --高水準であった。 39 39 20 ○平成23年度は大幅に下降したが、25年度には76%へ 上昇し、回復を見せ始めている。 0 H21 H19 H20 H22 H23 H24 H25 7 県外からの延べ宿泊者数 New! 出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」平成27年は速報値 従業者数10人以上の施設 (千人) (前年比:%) ◎前年比 ◎震災前比 5,638 +1.7% H27=113.4 6,000 15.0 4,972 5,000 10.0 4年連続増 (H22=100.0)4,000 5.0 ○県内宿泊施設の宿泊者のうち、県外からの宿泊者数は 3,000 0.0 平成25年に震災前の平成22年を上回った。 2,000 Δ 5.0 Δ 10.0 ○その後も増加を続け、平成27年には前年から1.7%増の 1,000 0 Δ 15.0 5,638千人となった。 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27